

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～日本発の次世代がん治療技術で、命と健康を守る社会に貢献します～

イノベーションファンド 25Next による
アルファフュージョン株式会社への投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（社長 田中 耕）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2025年5月23日付で、アルファフュージョン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO 藤岡 直）に対し、投資を実行いたしました。

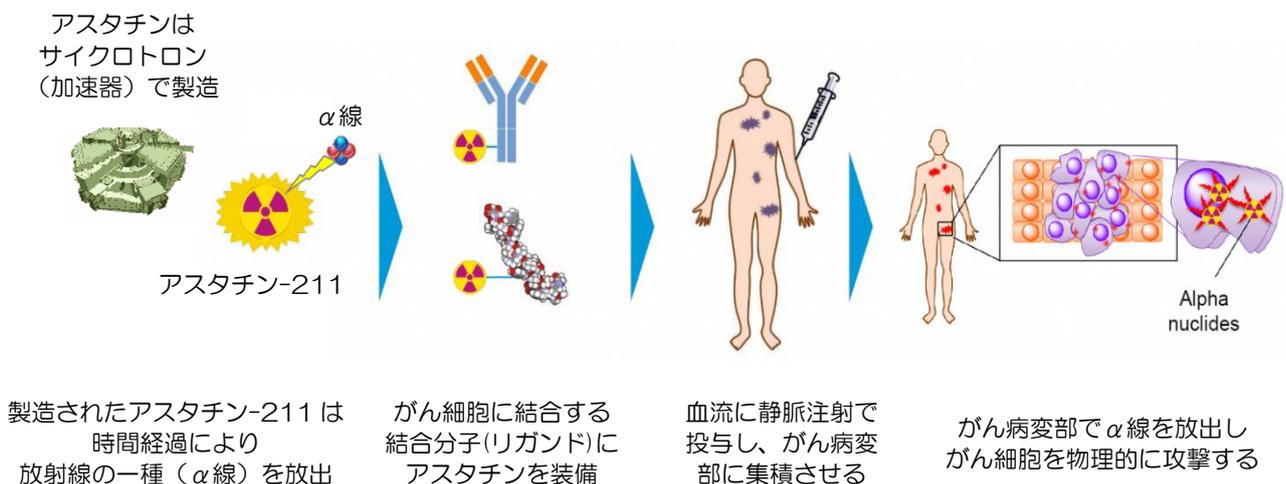
イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

アルファフュージョン株式会社は、大阪大学の核物理研究センターなどと連携し、「アスタチン-211」を用いた標的 α 線核医学治療（※1）の実用化を目指す大阪大学発ベンチャーです。「アスタチン-211」は高エネルギーかつ飛翔距離が短い α 線を放つ放射性同位体で、がん細胞に高い治療効果を発揮しつつ正常細胞への影響を最小限に抑える特性を持ち、次世代の革新的ながん治療法への活用が期待されています。

同社は、甲状腺がんおよび前立腺がんを対象とした2つの新薬候補において、「アスタチン-211」による対ヒト治験を進めており、「アスタチン-211」を用いた医薬品開発において世界で最も進んでいる企業です。今回の資金調達により、これら治験の推進、製造サプライチェーンの整備、さらに米国をはじめとした海外での事業展開を加速させ、がん患者に新たな治療選択肢を提供することを目指しています。

当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs ③「すべての人に健康と福祉を」および⑨「産業と技術革新の基盤をつくろう」の実現に貢献するアルファフュージョン株式会社を支援いたします。

※1：がん細胞に集まる性質を持つ薬剤に放射性同位体を装備させ、そこから放出される放射線で選択的にがん細胞を殺傷する治療法。

【標的 α 線核医学治療の概要】

（出典：アルファフュージョン株式会社 提供資料）

【投資先概要】

社名	アルファフュージョン株式会社
代表取締役	藤岡 直（ふじおか すなお）
所在地	東京都千代田区神田須田町 2 丁目 3-12-406
設立	2021 年 4 月
事業内容	標的 α 線核医学治療（TAT）による抗がん剤の開発
URL	https://alpha-fusion.com/
SDGs の実現	 

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合 （愛称：イノベーションファンド 25Next）
ファンド総額	29.3 億円
有限責任組合員(LP)	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社ダスキン、南海電気鉄道株式会社、日本生命保険相互会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2023 年 5 月 30 日
存続期間	10 年（最大 3 年まで延長可）
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 （2023 年 5 月 30 日付『「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合」を通じた連携に関する協定書』を締結）